

# 格子計算

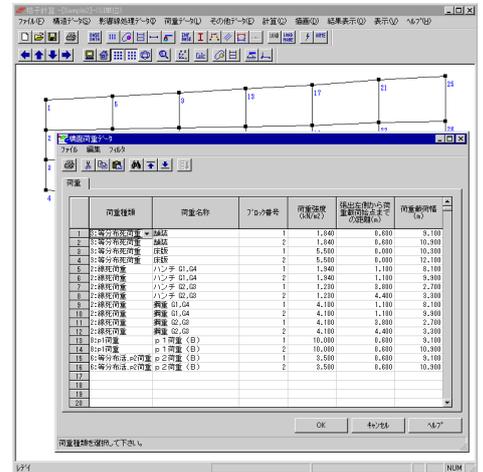
土木・建築設計計算 SUCCES

平面格子構造物を変形法によって解析し、影響線を用いて任意の着目点での面外の橋面荷重による断面力、変位、支点反力を算出します。様々な骨組構造に対応が可能で、A、B荷重やL-20等の活荷重に対応。

## 製品特長

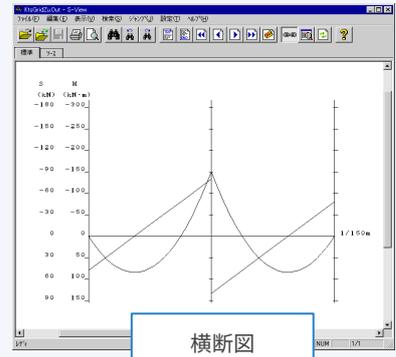
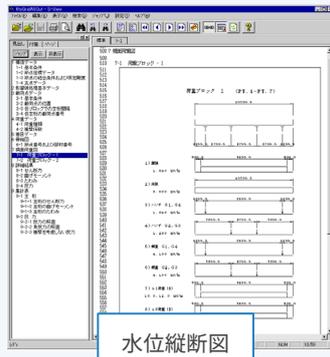
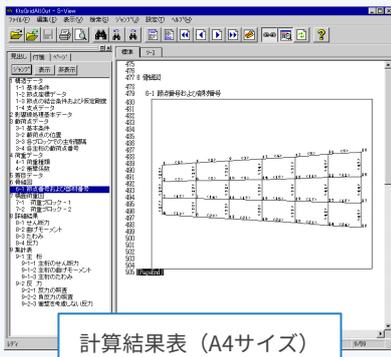
### プログラムの詳細

- 平面格子構造物を変形法により解析し、影響線処理により任意点での橋面荷重による断面力、変位、反力の計算を行います。
- 計算対象モデルとして、桁橋モデル、斜橋、モノボックス（一本主桁）などの解析が可能であり、合成桁にも対応しています。
- 相反応力部材や中央分離帯の考慮も可能です。
- 基礎地盤の圧密沈下による影響がある場合など、計算モデルの支点沈下の解析が行えます。
- 計算結果は、詳細出力および一覧表があり、オリジナルビューアを用いて必要な部分の画面確認や出力が行えます。
- V-nasシリーズの線形計算専用CAD『V-LINER』とデータ連動が可能です。
- データ入力はスプレッド形式を用いており、計算モデルの変更を簡単に行えます。



### 画面例

骨組図、橋面荷重図、主桁断面力図の描画ができ、Dxfファイル形式の出力が行えます



### システムの適応範囲

#### 制限数

- 最大節点数 : 1000
- 最大部材数 : 2000
- 最大支点数 : 500
- 最大主桁本数 : 40
- 最大支間数 : 15

#### 荷重種類

- 集中死荷重
- 線死荷重
- 等分布死荷重
- 集中活荷重
- 群集荷重
- A、B活荷重 (p1、p2、T荷重)
- L-20荷重 (線活荷重、等分布活荷重)
- TT-43荷重 (道路公団タイプ)

### 動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

#### OS

Microsoft Windows 11,10  
※Windows動作保証の最新情報は[こちら](#)

#### ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

#### メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

#### ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの